

全国水平社 創立100周年記念 国民融合 東播大学習会

学習会参加の呼びかけ

今年は、全国水平社創立から100周年を迎えました。

水平社は、部落差別に苦しむ者たちが、他者の恩恵にすがるような方法ではなく、自らの力で差別解消を勝ち取ろうと決意して結成されました。明治の賤称廃止令が発布されて40年が経過していました。

その後、水平社は20年間にわたって果敢にたたかい多くの成果をあげました。しかし、過ちも犯しました。その最大のものは、大政翼賛会に飲み込まれ組織を解散して戦争に協力したことです。

この苦い歴史的経験(失敗)を2度と繰り返さない、この決意が戦後の運動に引き継がれました。侵略戦争による多くの人々の犠牲の上に作られた平和、民主、主権在民の憲法の下で国策樹立を求める運動が20年間にわたって展開され、ついには部落差別の問題を解決するための特別法が作られ、以来33年間にわたって特別対策が講じられました。その結果、「社会問題」としての部落問題は基本的に解決しました。今では運動は、部落問題の枠を取り払って「地域と人権」に関わる今日的諸課題を解決するための住民運動へと展進しています。

ところが2016年、護憲共闘が大前進する中、その共闘を分断するねらいをもって時代逆行の議員立法「部落差別解消推進法」が強行成立されました。それ以降、その悪法に通じる「条例」の制定運動が強まっています。東播では加東市と多可町で制定されました。そして加西市と西脇市へも策動が広がっています。

このような逆流に対して人権連は、加東と多可で新たに人権連支部を結成して反撃の戦線を拡げています。

東播地方のみなさん、全国水平社創立100周年を記念して、逆流と闘う大学習会を計画しました。みなさんのご参加を心から呼びかけます。

開催日時 **10月30日(日)** 13:00~16:30

会場 **三木ホースランドパーク**
工才の森研修センター 多目的ホール
三木市別府町高木 ☎0794-86-1771

資料代 **2,000円**

「全国水平社 創立100周年記念 兵庫の運動」冊子を贈呈

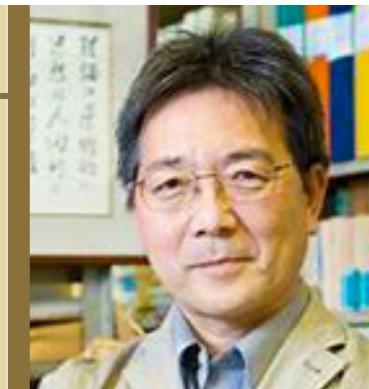


全国水平社創立から100年 部落問題解決の現段階

総合社会福祉研究所理事長

石倉 康次氏

公益社団法人：部落問題研究所理事



インターネット上に「部落差別」は あふれているのか

部落差別を永続化させる
「部落差別解消」法／条例を検証する

弁護士

杉島 幸生氏

関西合同法律事務所所属 自由法曹団大阪支部幹事長



八鹿高校事件と

生徒自治会の活動

解同に立ち向かった生徒達を育んだ
八鹿高校の教育

阪南大学教授

濱 道生氏

1975年前期 八鹿高校生徒自治会 執行委員長



主催：全国水平社創立100周年記念 東播大学習会実行委員会

事務局：東播地域人権運動連合（略称／東播人権連）

〒677-0002 西脇市前島町199 TEL.0795-23-3705 E-mail:tbn-jinkenren@extra.ocn.ne.jp